

**ANALISIS PENGGUNAAN KANDOUSHI (INTERJEKSI) PADA PRIA
DAN WANITA DALAM WEBTOON TERJEMAHAN IKEMEN SUGITE;
NAYAMERU OTOKO NO NICHIJOU CHAPTER 1 SAMPAI 10**

Nur Aulia Azizah

1405476

ABSTRAK

Penelitian ini terfokus pada pencarian makna dan fungsi interjeksi pada bahasa Jepang yang terdapat dalam *webtoon terjemahan Ikemen Sugite; Nayameru Otoko No Nichijou* chapter 1 sampai 10. Dari penelitian ini dapat diketahui interjeksi pria dan wanita apa saja yang terdapat dalam *webtoon Ikemen Sugite; Nayameru Otoko No Nichijou* chapter 1 sampai 10. Penelitian ini menggunakan metode deskriptif. Princess Yurie menyebutkan dalam salah satu bukunya terdapat 5 jenis *kandoushi* yaitu; *yobikake*, *outou*, *aisatsu*, *kakegoe*, dan *kandou*. Hasil menunjukkan bahwa terdapat perbedaan dan persamaan antara interjeksi pria dan wanita.

Kata kunci; interjeksi, *yobikake*, *outou*, *aisatsu*, *kakegoe*, dan *kandou*

**ANALYSIS OF INTERJECTIONS (*KANDOUSHI*) IN FEMALES AND
MALES FROM WEBTOON *IKEMEN SUGITE; NAYAMERU OTOKO
NO NICHIJOU (CHAPTER 1 TO 10)***

ABSTRACT

Nur Aulia Azizah

1405476

This study focuses on the function of interjections (*kandoushi*) in Japanese language based from *webtoon* titled *Ikemen Sugite; Nayameru Otoko No Nichijou chapter 1 to 10*. This research used descriptive method. Princess Yurie Stated that interjections of females and males are parted to 5 type; *yobikake*, *outou*, *aisatsu*, *kakegoe*, dan *kandou*. Results of this reseach shows the difference and same meaning using interjections of females and males language in the *webtoon* titled *Ikemen Sugite; Nayameru Otoko No Nichijou chapter 1 to 1*.

Keywords : Interjections, *yobikake*, *outou*, *aisatsu*, *kakegoe*, *kandou*.

イケメンすぎて悩める男の日常にある男性と女性の感動詞における意味分析（1～10）

ヌルアウリアアジザー

1405476

要旨

この研究の目的は日本語にある感動詞のイケメンすぎて悩める男の日常にある男性と女性の感動詞における意味分析を探す（エピソードオブ1から～10まで）。この研究はデスクリプト法を使った。ユリエ姫と言う通りは男性と女性の感動は5分に分かれている。この研究の結果は男性と女性の感動詞についての違い結果と同じ意味を表す。

キーワード：感動詞、呼び掛け、応答、掛け声、挨拶、感動

A. はじめに

日本語では会話の中に使用される文字、単語、発音システム、文法及び言語の多様性（そのうちの一つ性別因子スピーカーの除外）として生じるあらゆる会話である特性を有している言語である。

日本では、言語話者の性別分化多様に基づいて、2つの異なる社会的な方言は、女性語と男性語の様々な言語がある。

これらの言語はまだ生存しており、現在まで日本語を話すコミュニティで使用されている。会議、セミナー、その他の正式な活動のような公式な演説の雰囲気では、これら2つの言語はほとんど聞こえる。しかし、毎日の非公式会話では、この言語の使用がしばしばである。同様に、日本人の紹介や初回の会合では、様々な基準を用いて会話が行われた。

ただ、インドネシア語のように、日本人の会話の中であまりにも多くの単語は、間投詞や感嘆符の使用を含む、スピーカー、1に応答する表現として使用されている。日本語の文法では、句読点や感嘆符を漢字とイフ。 (松浦、1994: 424) は、キャンディーは感動、感覚、感情を意味する。シーズは言葉を意味するのに対し、感情や感情の表現として解釈することができる。係る菅原 (Nasihin、2008年: 39) 間投詞又は感嘆符、日本語で男女のスピーカーとの間のユーザ可視差から突然瞬時スピーカーが感じる感情の表現として挨拶又は短いフレーズである。さらに、感嘆符は、単独で存在し、

単語の一部を変更しない連想詞と同じである。通常、文の先頭にあり、感情を表現したり、注意を喚起したり、質問に答えたり、サインを与える時に使用する。

利用状況に基づいて、機能感動詞は 5 種類、すなわち感動（感）、呼び掛け（招待状を呼び出す）、応答（ステートメント/答えと回答）、挨拶（挨拶）、掛け声（励ましの呼びかけ）から構成されている。

B. 研究問題

1. 漫画イケメンすぎたの中に何の男性感動詞があるか？
2. 漫画イケメンすぎたの中に何の女性感動詞があるか？
3. 漫画イケメンすぎたの中にどんな意味分析があるか？
4. 漫画イケメンすぎたの中に何の同じ意味があるか？
5. 漫画イケメンすぎたの中に何の違いがあるか？

C. 研究目的

1. 漫画イケメンすぎたの中に何の男性感動詞があるためである
2. 漫画イケメンすぎたの中に何の女性感動詞があるためである
3. 漫画イケメンすぎたの中にどんな意味分析があるためである
4. 漫画イケメンすぎたの中に何の同じ意味があるためである
5. 漫画イケメンすぎたの中に何の違いがあるためである

D. 先行研究

1. 石川によると「応答詞」の品詞上の位置づけに関するノートから本稿では「挨拶語」・「挨拶言葉」という用語が、一般語として、また日本語学（国

語学) の術語などとして、どのように用いられてきたかを観察してきた。今回の調査を出発点として、今後は感動詞と挨拶語・挨拶言葉の関係について、詳しく考察してゆきたい。

2. 高橋～対人関係における言語行動に～映画「風の谷のナウシカ」で見られる文字の発話様式の研究。結論んがゆき高橋 (2018) では、文字ナウシカとクシャナの中で、彼は効果的と役割としての位置に応じたかどうかを使用する場合、各役割を話された単語を見て、映画で見られる言語的行動を調べる。役割の中の言葉が効果的に使われるところでは、礼儀の観点から見た談話の例を示すことによって。高橋長行が選んだ映画の中で使われたソースの簡単な概要である。風の谷のナウシカ (風の谷のナウシカ風の谷なしナウシカ) はファンタジーポスト黙示録宮崎駿によって書かれ、監督同じタイトルで 1982 年に彼の作品の漫画に基づいていると 1984 年のオマージュで日本のアニメ映画であります。高橋勲は、徳間書店と博報堂のこの映画のプロデューサーであり、アニメーションはトップクラフトの作品です。風の谷 (風の谷のナウシカのための英語) の風の谷のナウシカの娘がトウメキアとの戦いに関与している、ナウシカ (島本) の物語、王国は、昆虫が生息する森を破壊するために、古代の武器を使用しようとする巨大な突然変異体。ナウシカはトルメキアが動物を怒らせないようにしようとしました。3月11日、1984年に日本でウィンゼリリスの谷のナウシカフィルムは、スタジオジブリが設立されました前に行われたが、それはスタジオジブリの始まりとみなされ、多くの場合、DVD とブルーレイスタジオジブリコレクションなど、彼の仕事の一部として含まれている。

ナウシカの性格に関する結論。さまざまな言語を使用しながら、男性のさまざまな言語という言葉を使用して、ソフトな言葉から堅い言葉の間のスタイルの印象を与えています。16歳にふさわしい、定型的な言語の振る舞いを探す。

司令官のような言葉を使用していた王の妃であるクシャナは、高い圧力を使用する印象のリスナーを示していても、さまざまな男性言語を使用して、指示と要求文を表現し、評価戦略を強調します。しかし、丁寧さのレベルは、視点（クシャナ）から研究するとき、

各役割の言語と行動の使用は、現実の世界でどのように適用される言語学の観点から、搬送される実際の文章の異なる文章の展開、であるが、実際の生活の中で使用されている場合、そこにフレーズの使用が異なる場合がある。

彼の研究では、Kim Shimizu（2013）がロールシェアリングの言語について3つのことを定義しています（ヤクワリ・ゴー）。特定の言語（語彙、言語表現、フレーズ、イントネーションなど）を聞きすなわち、確かに、このような図で使用された言語を想像し、姿を想像してみてください。それは彼が「役割」と言っていることです。

研究の例としては、第一の観点は、最終的に見つかった文で、「和紙」を使用する「ぞ」、「じゃ」及び「のう」、ならびに音の利用「う」（言うとりますのような）役割の言語で記述することによって使用されるもの古い。

E. 研究方法

研究対象に応じて、用いられる方法は、定性的アプローチを用いた記述的解析方法である。記述的研究は、自然現象と人為現象の両方の現存する現象を記述することを目的とした研究の一形態である。この現象は、形態、活動、特性、変化、関係、

類似点、ある現象と別の現象の違い（Sukmadinata, 2006）の形で起こりうる。この研究では、丹念と祖師に見いだされた異端について、特にイケメンすぎでの翻訳の *Webtoon* について。この場合、作者はイケメンすぎという *Webtoon* 翻訳の各会話を分析し、それをサンプリングして各文のタイプを記録する。

この点で、我々はこの研究方法は、イケメンすぎという *webtoon* 翻訳に含まれる任意の感動詞、言語のさまざまな男性と女性の言語との関連性を持っている感動詞の意味と使用を描くか、説明することを目的としていると結論付けることができる。

F. 結論

1. 男性の中で 41 感動詞がある。その中で：

感動の 12 種類がある：ったく、ああ、へへっ、えっ、ええっ、って、よかった、あっ、うわ
あっ、うっ、ちっ、おっと。応答の 10 種類がある：ああ、はい、あっ、ちょうどいい、別に、
分かった、ええ、うむ、えっ、うわっ。掛け声の 5 種類がある：良かった、闇雲投げ、シ
ユウト、そっちだ、よし。呼び掛けの 11 種類がある：もしや、それなら、じゃあ、それじ
ゃ、大丈夫、おいっ、はじめようぜ、さあ、シーっ、それじゃまた。挨拶の 3 種類がある：
どうも、ごめん、ありがとうございる。

2. 女性の中で 37 感動詞がある。その中で：

感動の 20 種類がある。その中で：ヤバイ、うわっ、きゃっ、アタタタ、おととと、あらや
だ、ええっ、はあ、むかつく、はっ、まじで、やばいっ、えっ、はっ、きゃあっ、げっ、えっ、っ
たく、おやっ、あ〜。応答の 10 種類がある、その中で：そっか、そうですか、あらやだ、

そうですとも、平気よ、乗った、いいわよ、うん、ああ、そうよ。掛け声の3種類がある：やっぱ、でもやっぱ、頑張って。呼び掛けの2種類がある：それじゃ、ねえ。挨拶の2種類がある：いっらっしやいませ～、やっほ～。

3. この研究の5タイプの感動詞では感動や応答や掛け声や挨拶そして呼び掛け。それに加えて、応答と感動の型の中のいくつかは類似性がほとんどなく、文脈によって意味が異なるだけである。答えを示すことができますが、感情を表現することもできますような "ああ" のようなものです。

この研究から、イケメンすぎてと言う *Webtoon* 1章から第10章までにはどのような男性と女性の介入が含まれているかを知ることができる。さまざまな場面や反対者との対話に文脈がある場合、その意味とタイプを知ることができる。この調査の結果は、教材の参考となることもある。

G. 参考書

Dwi, Yudha. (2014). Analisis Pemakaian *Danseigo* oleh Pemeran Pria dalam Film Animasi *Kuroko no Basuke*. Bandung: tidak diterbitkan.

Eka, Frahadita. (2016). Analisis Makna dan Penggunaan *Kandoushi* Dalam Komik *Magajin* volume 41. Bandung: tidak diterbitkan.

Herdiani, Lirian. (2016). Analisis Makna *Joseigo* dalam film Animasi *Wakaba Girl*. Bandung: tidak diterbitkan.

I, Miftachul. (2013). Tinjauan Pragmatik *Kandoushi* 'Interjeksi' yang Berasal dari I-Keiyoshi 'Adjektifa -I' Bahasa Jepang. [online]. Tersedia: http://etd.repository.ugm.ac.id/index.php?mod=penelitian_detail&sub=PenelitianDetail&act=view&typ=html&buku_id=64308 [02 April 2017]

K. Maynard, Senko. (2016). Fluid Orality in the Discourse of Japanese Popular Culture. [e-book]. John Benjamins Publishing Company. [online]. Tersedia: <https://books.google.co.id/books?id=36m8CwAAQBAJ&pg=PA319&lpg=PA319&dq=danseigo+joseigo&source=bl&ots=cRh8W3cE3K&sig=dZr1CIQ->

Nur Aulia Azizah, 2018

ANALISIS PENGGUNAAN KANDOUSHI (INTERJEKSI) PADA PRIA DAN WANITA DALAM WEBTOON TERJEMAHAN IKEMEN SUGITE: NAYAMERU OTOKO NO NICHIJOU CHAPTER 1-10
Universitas Pendidikan Indonesia | repository.upi.edu | perpustakaan.upi.edu

KjTknMNU3f65gRD1L_s&hl=id&sa=X&ved=0ahUKEwjT_oaSh4bTAhWHK48KHa-GDl44FBDoAQhGMAg#v=onepage&q=danseigo%20joseigo&f=false [02 April 2017].

Sutedi, Dedi. (2016). "Mengenal Linguistik Kognitif". Bandung: Humaniora.

Sutedi, Dedi. (2011). Penelitian Pendidikan Bahasa Jepang. Bandung: Humaniora.